

第30回 日本医学会総会 ランチョンセミナー22 「エアウィーヴが患者の睡眠の質に及ぼす影響」

日 時：4月28日(日) 12:50~13:40

場 所：名古屋国際会議場 国際会議室(第9会場)
名古屋市熱田区熱田西町1番1号 (3号館 3階)



【座長】坂本 すが氏
東京医療保健大学
副学長・医療保健学部長・
看護学科長・助産学専攻科長・
大学院医療保健学研究科長・
教授



千葉 伸太郎氏
医学博士、
太田総合病院記念研究所、
太田睡眠科学センター所長



眞野 恵子氏
藤田医科大学病院
看護部長(兼副院長)



浅田 真央氏
フィギュアスケーター



高岡 本州
株式会社エアウィーヴ
代表取締役会長兼社長

この度、エアウィーヴでは、2019年4月28日(日)の日本医学会総会において
「エアウィーヴが患者の睡眠の質に及ぼす影響」をテーマとした
ランチョンセミナーを開催いたします。

入院生活の中で、患者のストレスや不安などを解消し生活の安定状態をもたらすことは重要であり、食事や照明などの他、最近では睡眠環境の改善も注目されています。高反発マットレス(エアウィーヴ)は、その特性(体圧分散・快適性・寝返りの容易性・機動性・通気性)から、長時間の寝姿勢にも適すうえ、睡眠の質の向上により早期離床を促す可能性など医療分野での活用が大きいと期待できます。

本セミナーでは、患者が一日の多くの時間を過ごす寝具(マットレス)にフォーカスし、睡眠の質への寝具の影響力や、より高いQOL(Quality Of Life)を提供するために寝具へ求められる価値などを、東京医療保健大学 副学長の坂本すが氏を座長にお招きし、各専門分野のエキスパートによるパネルディスカッションで議論を展開します。

◆セミナー概要◆

「高反発および低反発のマットレスパッドが高齢被験者の睡眠と睡眠に関連する生理学に及ぼす影響の評価臨床研究データ」などの概説(千葉伸太郎氏)※2018年6月米国科学誌『PLOS ONE』に掲載、「マットレスの違いにより、患者に与える寝心地や機動性の臨床例」の概説(眞野恵子氏)、「ご自身の腰痛体験からマットレスの重要性」をお話いただく(浅田真央氏)、「マットレスの素材が及ぼすパフォーマンス」の紹介(高岡本州)など

【座長】

□ 坂本 すが氏 東京医療保健大学 副学長・医療保健学部長・看護学科長・助産学専攻科長・
大学院医療保健学研究科長・教授

【パネリスト】

□ 千葉 伸太郎氏 医学博士 太田総合病院記念研究所 太田睡眠科学センター所長 慈恵医大客員教授
日本睡眠学会睡眠医療認定医 日本睡眠学会理事(事務局長) 常務理事
□ 眞野 恵子氏 藤田医科大学病院 看護部長、副院長
□ 浅田 真央氏 フィギュアスケーター
□ 高岡 本州 株式会社 エアウィーヴ 代表取締役会長兼社長

※登壇者は急きょ変更となる場合がございます。※ランチョンセミナーへの参加には、整理券(無料)が必要です。受付時間:4月28日(日)7:30-11:30ランチョンセミナー整理券発券所(国際会議場1F中庭 騎馬像付近)で配付いたします。予定枚数終了次第締切りますが、残数がある場合は、11時30分以降に各会場前にて配付します。整理券は、おひとり1枚限り、当日分のみの配付となります。整理券は、各セミナー開始後に無効となります。

※ご入場要件※ 第30回日本医学会総会 2019 中部および第116回日本内科学会総会・講演会の登録者(医師および医療関係者、医療関連企業など)に限ります。